

St. Luke's International University Repository

2003年度聖路加看護学会理事会報告

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/703

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



学 会 記 事

2003年度 聖路加看護学会 理事会報告

第1回

日時：2002年10月11日 18:00～20:00
場 所：聖路加看護大学 505 共同研究室
出席者：7名，欠席者：2名

<報告・審議事項>

議事

1. 会員承認
2. 指名理事の件
任期：2002年10月～9月31日（2003年度）
亀井智子氏（聖路加看護大学）
他一名の指名理事は、理事長が選出の上書面理事会に諮ることが承認された。
3. 理事の役割
本会の事業に基づき、委員会担当者を協議した。
理事長：（菱沼）
学術交流：（太田）… 本年度の学術集会は6/7（土）を予定
庶務：（佐藤）（亀井）
ニュースレター：（田代）
会計：（中山）（桃井）
学会誌編集委員会：（上泉）（小松）
4. 本年度事業の確認と委員会活動について
 - 1) 第8回学術大会の開催について
9/27（土）場所：聖路加看護大学
＜学術集会長＞福島県立医科大学看護学部
学部長 中山洋子氏
 - 2) 学会誌7巻の発行について
編集委員会を設置することが承認された。
 - 3) ニュースレターの発行について
ニュースレター委員会を設置することが承認された。
 - 4) 会員相互の学術交流について
学術交流委員会を設置することが承認された。
 - 5) 会員の拡充について
卒業時に、卒業生・修了生に広報する。入会案内を新規に作成する（庶務）
 - 6) その他
 - ① 学術会議の研連登録について
予防医学
環境保健学
2月中旬が研連会員の候補者および推薦人の届出。そのために理事会開催予定（1/9）。各会員の承認は11月末を目途とする。本人の了承を得た上で庶務（亀井）に連絡後、書面理事会で承認を受けた後、届け出をする。
 - ② 本学会の特色についての検討

本学会の目的：「聖路加看護大学の建学の精神を継承し…」の部分について、より具体的な内容を明示していくことが必要である。
入会案内の文章を検討（理事長）

第2回

日時：2003年1月9日 18:00～20:00
場 所：聖路加看護大学 506 共同研究室
出席者：6名，欠席者：3名

<報告・審議事項>

議事

1. 理事長挨拶
2. 理事長指名理事の承認
理事長指名理事として、桃井雅子氏（聖路加看護大学）が承認され、会計を担当することが確認された。
3. 第1回理事会議事録の承認
議事録の一部修正があり次の通り承認
議事2. 指名理事の件
亀井智子氏（聖路加看護大学）の任期は2002年10月～2005年9月30日
- 議事3. 理事の役割
学術交流（太田） 以後の文言を削除
4. 新入会員1名の承認
5. 退会会員2名の承認
6. 報告事項
 - 1) 学会誌編集委員会
 - (1) 第1回編集委員会を2002年11月21日に開催した旨の報告がなされた。
 - ・2003年度は小松委員が委員長，2004年度は神泉委員が委員長の任にあたる
 - ・会計を鈴木委員，庶務を大久保委員が担当する
 - ・年間計画の策定を行った
 - ・学会誌次号の原稿締め切りは1月末で、発刊は6月中の予定である
 - ・コストの関係で印刷業者を変更した
 - ・次号の内容に大江氏の講演が含まれるため、予算の範囲内で増刷する
 - (2) 今後の検討課題として次の点が確認された
 - ・投稿論文を確保するために、学会大会の発表演題について、座長推薦制度の導入を検討する
- 2) ニュースレター委員会
 - (1) 第1回ニュースレター委員会を2002年12月に開催した旨の報告がなされた。
 - ・第12号のニュースレターを12月に発行した
 - ・次号の内容は次回学会大会関連の案内、学術交流

会の報告、各委員会報告で、発行は2月10日の予定である(部数800部)

- (2) 今後の検討課題として次の点が確認された
- ・ニュースレターの内容をホームページ上で紹介していく方向で検討することが確認された。

3) 学術交流委員会

- (1) 第1回学術交流委員会を2003年1月7日に開催した旨の報告がなされた。
- ・6月に学術交流会を開催する予定である
 - ・日程は同窓会の日程との関係もあり、6月7日(土)または6月21日(土)のいずれかで検討している
 - ・演者は、大久保恵美子氏(被害者支援都民センター事務局長)、テーマは「あなたのひとことが相手を傷つけていませんかーここに傷を負った人と向き合うためにー」を予定している
 - ・委員会は年間4回開催する予定である

4) 庶務

- (1) 入会のしおり作成について(資料5)
- 入会案内を改訂するにあたり、内容を刷新し、案内に会則や入会申込書(ミシン目入り)を盛り込んだ冊子体とすることが提案され、承認された。

5) 会計

- 会費未納者の扱いについて検討
- 3年間未納の者12名について、会計から督促状を郵送し、それでも未納の者は資格喪失(第2章第7条)の扱いとすることが申し合わされた。

7. 第8回学術大会の準備状況

中山洋子大会長の代理で、田代順子理事から経過の報告がなされた。

8. 協議事項

1) 学術会議の会員候補者の検討について

学術会議の会員候補者および推薦人の提出について検討する予定であったが、日本学術会議からの連絡が種々の事情により遅れており、依頼が届いていないため、文書が届き次第、書面委員会を開催して候補者および推薦人を選出することが申し合わされた。

第3回(書面理事会)

連絡日:2003年2月27日(水)
 返信期間:2003年3月1日(土)~3月5日(水)
 返信先:聖路加看護学会理事長 菱沼典子
 返信者:8名

<内容>

1. 日本学術会議第19期会員の候補者の推薦について
 - 1)「予防医学」 小松浩子理事
 - 2)「地域医学」 佐藤エキ子理事
2. 日本学術会議第19期会員の推薦に当たる推薦人の指名について
 - 1)「予防医学」推薦人 菱沼典子理事長

2)「地域医学」推薦人 田代順子理事

3. 日本学術会議第19期会員の推薦に当たる推薦人予備者の指名について

- 1)「予防医学」推薦人予備者 野末聖香評議員
- 2)「地域医学」推薦人予備者 川越博美会員

4. 新入会員5名の承認

5. 退会会員2名の承認

第4回

日時:2003年5月9日 18:00~20:30
 場所:聖路加看護大学 5階506会議室
 出席者:8名,欠席者:1名

<報告・審議事項>

議事

1. 理事長挨拶
2. 第2回理事会議事録要旨の承認
議事要旨の誤植を修正し、原案通り承認。

6. 報告事項

1) 学会誌編集委員会(資料4)

(1) 第1回編集委員会を2002年11月21日に開催した旨の報告。

誤)・2003年度は小松委員が委員長,2004年度は神泉委員が委員長の任にあたる

正)・2003年度は小松委員が委員長,2004年度は上泉委員が委員長の任にあたる

3. 第3回理事会(書面)議事要旨の承認について 原案通り承認

4. 新入会員18名の承認

5. 報告事項

1) 日本学術会議第19期会員候補者の資格認定報告について

平成15年4月14日付けで、日本学術会議会員推薦管理会岡田晃委員長から、本学会から選出した2名の候補者について、「予防医学関連研究連絡委員会」の会員の候補者として小松浩子理事、「地域医学関連研究連絡委員会」の会員の候補者として佐藤エキ子理事の資格を認定する旨の通知文書を受理した旨の報告。

2) 学会誌編集委員会

(1) 委員会開催の報告

小松理事より、第2回編集委員会を2003年1月27日に、第3回編集委員会を3月24日に開催した旨の報告があった。

(2) 学会誌印刷業者の変更について

経費節減の観点から、資料(業務委託契約書案、見積書)に基づき、学会誌の印刷業者を、プリカ印刷から瀬味証券印刷株式会社に変更したい、また学会誌の郵送法を郵便からクロネコメール便に変更したいとの提案あり、協議の結果、印刷経費が約半額に抑えられ、郵送料も大幅に削減でき、

また業務内容も信頼できる実績があるとの理由から、瀬味証券印刷株式会社に印刷および学会誌発送を委託し、郵送はクロネコメール便に変更することが承認された。また、個人情報クロネコメール便業者へ渡す際の「善管義務」などに関し、業務委託契約書第6条ほかにも明示することが確認された。

(3) 執筆要項について

学会誌に掲載されている投稿規定のなかに、執筆に関する要領が含まれているため、投稿規定と執筆要項を分けていきたいとの提案がされ、協議の結果、原案通り承認。

3) ニュースレター委員会

(1) 委員会の報告 (田代理事)

- ・第13号のニュースレターを2月に800部発行した。
- ・経費節減の観点から印刷業者を変更したいため、見積もりを依頼する予定である。
- ・前回の理事会でニュースレターの内容をホームページ上で紹介することが合意され、それに従い早速ホームページ上にニュースレターを掲載した。

4) 学術交流委員会 (太田理事)

(1) 第1回学術交流会準備の経過報告

太田理事より、第1回学術交流会準備の経過報告がなされた。

- ・6月7日(土)に学術交流会を聖路加看護大学において開催する予定である。大久保恵美子氏(被害者支援都民センター事務局長)を演者とし、テーマは「あなたのひとことが相手を傷つけていませんかーここに傷を負った人と向き合うためにー」を予定している。参加費は無料で、会員以外の参加も可能である

5) 会計 (桃井理事)

(1) 会費納入状況

現在約半数の会員が、本年度の会費を未納である。これらの会員へ督促状を発送する予定である。

(2) 3年間会費未納者の扱いについて

前回理事会以後、3年間会費を未納の者14名について会計担当から連絡をとったが、まだ7名は入金を確認されていない。この7名については会員の資格喪失(会則第2章第7条)に該当する。

6) 庶務 (亀井理事)

(1) 会員数の報告

2003年5月7日現在、会員総数は549名。

本日付で承認された18名を加えると、567名となると報告があった。

(2) ホームページの更新について

前回の理事会後、ホームページの内容を更新し、さらに理事長挨拶とニュースターの項目を追加し

た。ニュースレターは新号が発行される都度、速やかに更新しているとの報告があった。

(3) 日本学術会議関連の事務報告

前掲5.報告事項に記載済み

6. 第8回学術大会の準備状況

中山洋子大会会長から、2003年9月27日に開催される大会に関する準備状況について、経過報告があった。

7. 協議事項

1) 日本看護系学会協議会の総会参加について

菱沼理事長より、来る5月31日に標記総会が日本赤十字看護大学において開催されるとの通知を受け、本学会からの出席者を選出してほしいとの要請があった。

協議の結果、太田理事が出席することで合意された。

2) 日本学術会議看護学連絡協議会平成16年度科学研究費審査委員候補者の推薦について

菱沼理事長より、本学会あて標記に関する依頼があり、会員から基礎看護学領域審査員として2名を選出したいとの要請があり、協議の結果、井部俊子会員および小澤道子会員を推薦することが合意され、庶務担当から本人に内諾を得て、その後推薦することが申し合わされた。

3) 学会誌編集委員会委員の増員について

小松理事より、編集作業メンバー増員が必要である状況が生じているため、編集委員を1名増員したいとの提案があり、協議の結果、本日付で山西緑会員(聖路加看護大学大学院)を編集委員として委嘱することが合意された。

4) 理事長氏名理事(庶務担当)の増員について

佐藤理事および菱沼理事長より、佐藤理事の勤務移動に伴い庶務担当者に1名の増員が必要である状況が生じているため、庶務担当理事を1名増員したいとの提案がされた。

協議の結果、本日付で松谷美和子会員(聖路加看護大学)を庶務担当理事として委嘱することが合意された。

5) 学会誌定期購読について

庶務担当亀井理事より、会員以外で本学会誌の定期購読を希望したいとの問い合わせがあるが、この件への対応について見解を明らかにしてはどうかとの提案がされた。

協議の結果、原則として学会誌のみの定期購読でなく、会員登録していただき定購購読をしていただくようにすすめていくことが確認された。

第5回（書面理事会）

連絡日：2003年6月18日(水)

返信期間：2003年6月20日(金)～6月30日(月)

返信先：聖路加看護学会理事長 菱沼典子

返信者：8名

1. 第4回理事会議事要旨の承認
2. 新入会員5名の承認

第6回 理事会

日 時：2003年9月5日 18:00～20:30

場 所：聖路加看護大学 5階506会議室

出席者：7名、欠席者：3名

<報告・審議事項>

議事

1. 第5回書面理事会議事録の確認
 - 議事録の一部が修正された。
 - 議事2. 新入会員の承認について下線部が加筆された。
入会申込書が提出された5名について賛成多数により入会が承認された。
しかし、うち一名については本人より取り下げの申し出があったので、承認を取消した。
2. 報告事項
 - 1) 学会誌編集委員会（小松理事）
 - ・学会誌第7号第1巻700部発行の報告がなされた。
 - 2) ニュースレター委員会（田代理事：資料）
 - ・ニュースレター第12号および第13号発行の報告がなされた。
 - ・ニュースレター委員会の開催について報告された。
 - ・ニュースレター残部が広報に利用されている旨報告があった。
 - 3) 学術交流委員会（太田理事）
 - ・本年度の講演内容を当学会誌に寄稿を依頼した旨の報告があった。
 - ・次年度の予定が発表された。
テーマ：「電子カルテの光と影—IT時代における看護の可能性」
 - ・日本看護系学会総会2003年5月31日に出席した。
 - ・日本学術協議会の活動が転機を迎えていることについて報告がなされた。
 - 4) 庶務（松谷）
 - ・会員数の報告があった。
 - ・学会ホームページの維持管理について報告があった。
アクセス件数：3261件（9月3日現在）
 - ・日本学術協議会第19期会員候補者について予防医学並びに地域医学の2領域を申請登録したことが報告された。
 - 5) 会計（桃井理事）

- ・2003年度会計報告がなされた。
- ・監事から出された要検討事項が報告された。

3. 第8回学術大会の準備状況（中山大会長）

- ・未入会のまま共同研究者となっている者について
今回の発表者は会員なので、演題は採用のままとするが、発表までに入会手続を済ませるよう促す。
発表時点で未入会の場合、研究者名を取消すことも考える。
- ・総会の準備について
総会の場の設定プランは大会側、セッティングは会場側で行うことが確認された。

4. 協議事項

- 1) 2003年度収支決算が以下の修正を確認した上で承認された。
 - ・出席予定理事の欠席による旅費の一回分を削減する。
- 2) 2004年度事業計画および予算案について
 - ・2004年度事業計画案は承認された。
 - ・2004年度予算案の承認は修正を加え、9月26日に行う。
 - ・事業計画・予算案が検討され、繰越金が減額することについて、会員数の増加、会費の徴収の徹底、会費の値上げ、活動費等の支出の節減等の対策が討議された。
 - ・評議員等の選挙費用については特別会計として計上することを決定した。
- 3) 第10回学術大会会長の推薦について
当学会に当初より携わって下さっている小澤氏を推薦することを決定した。
- 4) 学術集会参加の認定証の発行について
第8回学術大会については大会側が準備し、希望者に発行することが決められた。
今後、ロゴマークを定め、正式なフォームを考える。
- 5) 新入会員の承認について
入会申込みのあった3名の入会が承認された。
- 6) 退会会員の承認について
退会希望のあった10名について退会が承認された。
5. その他
 - ・評議員常葉恵子氏の逝去による評議員の欠員補充について、東京区の前回選挙の次点者を評議員会に推薦することが合意された。

第7回 理事会

日 時：2003年9月27日 16:30～17:30

場 所：聖路加看護大学 5階506会議室

出席者：8名、欠席者：3名

<報告・審議事項>

議事

1. 第6回書面理事会議事録の確認
2. 報告事項
 - 1) 学会誌編集委員会（小松理事）
 - 2) ニュースレター委員会（田代理事）
 - 3) 学術交流委員会（書面）
 - 4) 庶務（松谷）
 - ・9月26日現在会員数 562名
 - 5) 会計（桃井理事）
3. 第8回学術大会の準備状況（中山大会会長）
4. 協議事項
 - 1) 新入会員の承認について
入会申込みのあった2名の入会が承認された。

第1回評議員会

日 時：2003年9月27日 17:30～19:00

場 所：聖路加看護大学 5階 506会議室

出席者：13名，委任状のあった者：7名，

欠席者：8名，欠員：1名

<報告・審議事項>

1. 報告

- 1) 2003年度理事会報告
- 2) 2003年庶務報告
- 3) 各委員会からの報告
- 4) 第8回学術大会の準備状況

2. 議事

- 1) 2003年度会計報告・会計監査報告が行われ承認された。
- 2) 2004年度事業計画案が提出され，承認された。
- 3) 2004年度予算案が提出され，承認された。
- 4) 第9回学術大会会長として平野かよ子氏が選出された
- 5) 第10回学術大会会長として小澤道子氏が推薦された

3. その他

報告

評議員常葉恵子氏の逝去による評議員の欠員補充については，小澤道子氏が推薦され承認された。